



鶏 けいめい 鳴

2008年9月14日(第17号)

イエスの言葉

『あなたたちの中で罪を犯したことはない者がまずこの女に石を投げなさい』

聖書(ヨハネ福音書8章7節)

牧師 河合 裕志

イエスが朝早くエルサレムの神殿境内に入ると民衆が集まって来たので座って教え始めた。朝風がそよそよと吹いて来る。彼らは静寂の中、熱心にイエスの語るところに耳傾けた。

その時だ、静けさを破る者がいた。律法学者達だ。彼らは一人の女をズルズルと引っばって来て無遠慮に真ん中に立たせて言った。「先生、この女は姦淫をしている時に捕まりました。こういう女は石で打ち殺せとモーセは律法の中で命じています。あなたはどうお考えになりますか」。

いやは大変な難題をイエスにぶつけたもの。彼らは何としてもイエスをピンチに陥れ言質をとらえて最高法院に訴えるコンタン。確かにモーセの十戒の第七戒には「姦淫してはならない」と戒めている。レビ記20章10節には「人の妻と姦淫する者は姦淫した男も女も必ず死刑に処せられる」とある。果してイエスはどう答えたものか。戒律に従い女を石殺せよと言えば愛と赦しを強調して来たイエスの人気はガタオチになる。彼女を赦してやれと言えば律法違反者として告発される。

この時イエスは何を思ったか、かがみ込み指で地面に何か書き始めた。しかし彼らがしつこく問い続けるのでイエスは身を起こし

て口を開いた。「あなたたちの中で罪を犯したことはない者がまずこの女に石を投げなさい」。これはまさに青天の霹靂ともいうべき言葉。この思いがけない言葉は居並ぶ面々の魂にビリビリと来た。果してこれを聞いた者は年長者から始まって一人また一人と現場を立ち去らざるを得ずイエスと女が残される。

随分と効き目のある言葉だ。それはそうだろう、「罪を犯したことはない者」と言われてハイと手をあげることのできる者は一人としているものではない。こうしてイエスはこの憐れな女を救ってやった。そしてイエスは女に言う。「わたしもあなたを罪に定めない。行きなさい。これからはもう罪を犯してはならない」。イエスは彼女の罪を赦し新しく生きるチャンスを与えた。そして姦淫・不倫は家庭を破壊する重い罪なのでもう犯すなど厳命した。

イエスは愛と赦しに富む方。そのお陰で私達は今日生きている。今後ともイエスの赦しのあることを深く信じつつイエスの助けを頂いて少しでも行いが正しくされるように祈って行こう。

集会案内

- 主日礼拝 : 毎日曜日 午前10時15分
- こどもの教会 : 毎日曜日 午前9時
- 高校生会 : 毎日曜日 礼拝後
- 婦人会・壮年会 : 第2日曜日 礼拝後
- 聖書を学ぶ集い : 第4水曜日 午前10時
- オリーブの会(読書会) : 第3月曜日 午前10時